

2026年度第2学期 (2026年10月～2027年3月) 公開特別講座 日程表 (一般・在学生対象)

広島学習センター・福山サテライトスペースの客員教員が、専門分野に沿ったテーマで
隔月で開講する90分の講義 (**受講無料**) です。

●放送大学学生だけでなく、**一般の方の受講も歓迎**します。

◆広島学習センター客員教員

広島学習センター実施

生活と福祉コース



上川 紀道(カミカワ ノリミチ) | 広島都市学園大学健康科学部 准教授
専門 | 保健学

講座名 怪我予防と筋力アップで目指す健康長寿

健康寿命の延伸のためには、歩行などの運動や筋力トレーニングを継続することが重要です。一方で、怪我や障害の発生に目を向けながら、運動の効果や方法について学習していきたいと思っています。

各月講義テーマ

11月

転倒や軽度認知障害
について

1月

姿勢や動作による身体
へのストレスについて

3月

効果的な筋力トレ
ーニングの方法について



三根 和浪(ミネ カズナミ) | 元広島大学 准教授
専門 | 美術教育学(表現教育論、鑑賞教育論)

講座名 色のイロいろ (色彩のヒミツを探ろう!) 2

私たちは常に色に囲まれ、さまざまな色と共に生活しています。この色たち、実はとてもよく考えて使われています。ファッションの色や空間の色、西洋美術の色を例に色のヒミツに迫り、生活の質(QOL)を上げていきましょう。

各月講義テーマ

10月

色のイメージ
(ファッションの色)

12月

色のイメージ
(空間の色)

2月

西洋美術の色

心理と教育コース



滝沢 潤(タキザワ ジュン) | 広島大学大学院人間社会科学研究科 教授
専門 | 教育行政学、教育制度学

講座名 現代の教育改革と今後の展望

日本では、2000年前後から約四半世紀にわたって、戦後の教育(制度)の根本に転換を迫る多くの教育改革が行われてきました。本講座では、現代の教育改革の特徴や課題を検討するとともに、今後の日本の教育の展望について考えます。

各月講義テーマ

11月

「非通学」型学校教育
の展開

1月

学校選択制度の
普及と変容

3月

学校運営協議会
(コミュニティ・スクール)



小川 景子(オガワ ケイコ) | 広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授
専門 | 社会科学、心理学、実験心理学

講座名 睡眠の科学～睡眠のメカニズムとその活用～

現在、3人に一人が睡眠について何らかの問題や悩みを抱えているといわれています。本講座では、私達が毎晩たずさわっている睡眠についてメカニズムとその活用をご紹介します。メカニズムを知ることにより睡眠のとり方や、日中を元気に過ごす方法を考えていきたいと思っています。

各月講義テーマ

10月

睡眠の男女差

12月

仮眠の活用法
—睡眠時間が短い日本人
だからこそその活用法—

2月

子どもの眠り
—子どもの眠りは大人が守る—

広島学習センター実施

心理と教育コース



澤田 英三(サワダ ヒデミ) | 安田女子大学心理学部 教授
専門 | 発達心理学、フィールド研究の方法論

講座名 見守りのデザインⅡ

本講座では、第1学期に続いて、心理・建築・福祉・防犯の研究者が書いた松本・畑(編)2025「見守りをデザインする」(新曜社)を紹介しながら、子どもや高齢者を社会があたたく見守る要件について考えていきます(本の購入は不要)。

各月講義テーマ

11月 地域の防犯と見守り

1月 学校における
児童生徒の見守り

3月 地域での子ども・高齢
者の見守りの将来



岩永 誠(イワナガ マコト) | 広島大学名誉教授
専門 | 社会科学、心理学、臨床心理学

※岩永誠先生には、2026年度第2学期は放送大学学生の学習相談をご担当いただきます。
相談を希望される方は事務室へお申し込みください。(在学生対象)

社会と産業コース



権 倖基(クオン ボンキ) | 広島文化学園大学名誉教授
専門 | 国際経済学

講座名 経済、民主主義、資本主義を考える

私たちが直面している経済や民主主義、資本主義の現状を知り、それらの今後について考えていく講座です。「難しい」から「面白い」へ。歴史と現代課題を一般市民の目線で理解し、日常に役立つ知識を楽しく習得し、より良い社会を考えます。

各月講義テーマ

10月 消える地方、縮む日本
—人口減少国家の衝撃—

12月 富める者はさらに富む
—資本主義はどこまで格差を
広げるのか—

2月 学び続ける者だけが
生き残る
—会社はあなたを守れない—



西谷 元(ニシタニ ハジメ) | 広島大学名誉教授
専門 | 国際法、国際機構法

講座名 国際社会のルール:国際法

現在世界で起こっている様々な事象(戦争・紛争etc)には、それらについての国際法が存在し(ない場合もまれにあります)、国家がこのルールに従い、平和的に解決できる場合があります。具体的な例を取り上げながら、多様な事象を法的側面から検討してみたいと思います。

各月講義テーマ

11月 国家元首の「戦争犯罪」をどう
裁くのか
—国内裁判所・国際刑事裁判所
(ICC)の役割—

1月 「核兵器と国際法」
—「法の支配」と核の抑止力—

3月 「経済制裁」の法的
根拠とその限界

人間と文化コース



鴨頭 俊宏(カモガシラ トシヒロ) |
専門 | 日本近世史、瀬戸内海地域史

講座名 外国船対応史で学び直す近世日本の「鎖国」と幕藩体制

江戸時代史のキーワード「鎖国」をめぐるのは、ここ数十年の間に、学校教科書での記述が変化しています。そこで、今日私たちはいかに認識すればよいかを、当時の外国船対応に関する研究成果を踏まえつつ考え直すものしたいと思います。

各月講義テーマ

11月 近世日本の「鎖国」体制
と周辺世界の情勢

1月 ペリー来航以前の外国
船事件とそれへの対応

3月 国内漂着外国人の
長崎護送と現広島県域
の地域社会

広島学習センター実施

情報コース



中田 美喜子(ナカタ ミキコ) | 元広島女学院大学教授
専門 | 教育工学、情報教育、教育心理学

講座名 **AIについて考える**

「AIという言葉は毎日聞けけれど、具体的に自分にどう関係があるのか分からない」「乗り遅れるとまずい気がするけれど、何から触ればいいのか不安」という、期待と少しの抵抗感を同時に抱えていることが多い事と思います。AIの進化と様々な使い方について、一緒に学習していきましょう。

各月講義テーマ

10月

身近なAIに触れてみよう

12月

生活・仕事に活かすAI

2月

AIと未来の暮らし
これからの付き合い方

自然と環境コース



大塚 攻(オオツカ ススム) | 広島大学名誉教授
専門 | プランクトン学、水族寄生虫学

講座名 **野鳥の生態を識る**

日本と東南アジア(タイ、マレーシア)の野鳥の驚くような生態を紹介します。鳥は「文明を築かない知性体」と称されますが、餌探し、渡り、社会性、進化・適応などの生き様には感動を覚えます。また、人間社会との関連にも言及します。

各月講義テーマ

10月

日本の水辺の野鳥

12月

日本の里山の野鳥

2月

東南アジアの野鳥

◆福山サテライトスペース客員教員

福山サテライトスペース実施

心理と教育コース



松尾 浩一郎(マツオ コウイチロウ) | 福山市立大学教育学部 教授
専門 | 発達心理学、感情心理学

講座名 **続・はじめての心理学—自分を知り、自分を動かし、人とつながる—**

1学期の講座に続き、心理学の基礎を入門的に学びます。パーソナリティ、動機づけ、対人関係の心理学の研究をできるだけわかりやすく紹介し、自分を知り、人とよりよく関わるための心のしくみについて考えます。

各月講義テーマ

11月

「自分らしさ」はどこから来るのか？
—パーソナリティと自己理解の心理学—

2月

「やる気が出ない」のはなぜか？
—動機づけと自己調整の心理学—

3月

「わかり合えない」のはなぜか？
—対人理解とコミュニケーションの心理学—

人間と文化コース



久保田 啓一(クボタ ケイイチ) | 広島大学名誉教授
専門 | 日本近世文学

講座名 **人物探究を通して江戸時代の文学を読む**

江戸時代は、文学作品以外にも作者に関わる膨大な資料が伝存するのが通例ですし、その資料群を抜きにして作品を評価するのは不可能です。周辺資料を収集精読しつつ作者の人物像を見極め、その人物が当該作品を著した意味を考えます。

各月講義テーマ

10月

近藤芳樹と頼杏坪(4)
—芳樹の広島進出と杏坪—

12月

近藤芳樹と頼杏坪(5)
—杏坪に対する芳樹の本音と建前—

2月

近藤芳樹と頼杏坪(6)
—人物をどう見定めるか—

- 受講を希望される方は、授業開始前までに講義会場にお越しください。※電話等による事前の申込みは不要です。
- 講義会場は、当日に **1階エレベーター前案内板及び3階事務室前掲示板に掲示**します。

公開特別講座は単位にはなりませんが、教員から講義を直接受けることのできる良い機会です。
是非、お友達やお知り合いを誘って受講してください！



ご注意ください

公開特別講座は日程変更及び中止になる場合があります。日程変更等が生じた場合は、学習センター内掲示板及び広島学習センター・福山サテライトスペースのウェブサイトに掲載しますので、**受講前に必ず確認してください。**

10月

	日 時	講師名	講義テーマ
3日(土)	10:30~12:00	権 俸基	消える地方、縮む日本 —人口減少国家の衝撃—
	15:00~16:30	小川 景子	睡眠の男女差
4日(日)	13:00~14:30	大塚 攻	日本の水辺の野鳥
17日(土)	13:00~14:30	中田 美喜子	身近なAIに触れてみよう
25日(日)	13:00~14:30	三根 和浪	色のイメージ(ファッションの色)

11月

	日 時	講師名	講義テーマ
8日(日)	10:30~12:00	澤田 英三	地域の防犯と見守り
14日(土)	10:30~12:00	西谷 元	「国家元首の「戦争犯罪」をどう裁くのか」 —国内裁判所・国際刑事裁判所(ICC)の役割—
21日(土)	13:00~14:30	滝沢 潤	「非通学」型学校教育の展開
22日(日)	15:00~16:30	上川 紀道	転倒や軽度認知障害について
28日(土)	10:30~12:00	鴨頭 俊宏	近世日本の「鎖国」体制と周辺世界の情勢

12月

	日 時	講師名	講義テーマ
12日(土)	10:30~12:00	権 俸基	富める者はさらに富む —資本主義はどこまで格差を広げるのか—
	15:00~16:30	小川 景子	仮眠の活用法 —睡眠時間が短い日本人だからこそその活用法—
13日(日)	13:00~14:30	大塚 攻	日本の里山の野鳥
19日(土)	13:00~14:30	中田 美喜子	生活・仕事に活かすAI
20日(日)	13:00~14:30	三根 和浪	色のイメージ(空間の色)

広島学習センター実施・公開特別講座

1月

2月

3月

1月

	日 時	講師名	講義テーマ
10日(日)	10:30~12:00	上川 紀道	姿勢や動作による身体へのストレスについて
16日(土)	10:30~12:00	澤田 英三	学校における児童生徒の見守り
30日(土)	10:30~12:00	西谷 元	「核兵器と国際法」 —「法の支配」と核の抑止力—
	13:00~14:30	滝沢 潤	学校選択制度の普及と変容
31日(日)	10:30~12:00	鴨頭 俊宏	ペリー来航以前の外国船事件とそれへの対応

2月

	日 時	講師名	講義テーマ
6日(土)	13:00~14:30	中田 美喜子	AIと未来の暮らし これからの付き合い方
7日(日)	13:00~14:30	大塚 攻	東南アジアの野鳥
13日(土)	10:30~12:00	権 俸基	学び続ける者だけが生き残る —会社はあなたを守れない—
20日(土)	15:00~16:30	小川 景子	子どもの眠り —子どもの眠りは大人が守る—
27日(土)	13:00~14:30	三根 和浪	西洋美術の色

3月

	日 時	講師名	講義テーマ
6日(土)	10:30~12:00	鴨頭 俊宏	国内漂着外国人の長崎護送と現広島県域の地域社会
7日(日)	10:30~12:00	西谷 元	「経済制裁」の法的根拠とその限界
13日(土)	10:30~12:00	澤田 英三	地域での子ども・高齢者の見守りの将来
	13:00~14:30	滝沢 潤	学校運営協議会(コミュニティ・スクール)
14日(日)	10:30~12:00	上川 紀道	効果的な筋力トレーニングの方法について

10月

日時	講師名	講義テーマ
3日(土) 10:30~12:00	久保田 啓一	近藤芳樹と頼杏坪(4) —芳樹の広島進出と杏坪—

11月

日時	講師名	講義テーマ
29日(日) 10:30~12:00	松尾 浩一郎	「自分らしさ」はどこから来るのか? —パーソナリティと自己理解の心理学—

12月

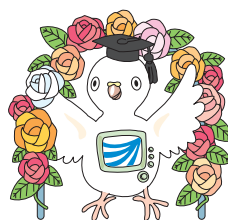
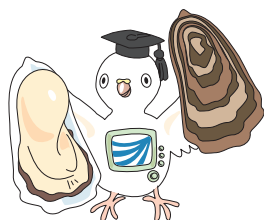
日時	講師名	講義テーマ
19日(土) 10:30~12:00	久保田 啓一	近藤芳樹と頼杏坪(5) —杏坪に対する芳樹の本音と建前—

2月

日時	講師名	講義テーマ
13日(土) 10:30~12:00	久保田 啓一	近藤芳樹と頼杏坪(6) —人物をどう見定めるか—
20日(土) 10:30~12:00	松尾 浩一郎	「やる気が出ない」のはなぜか? —動機づけと自己調整の心理学—

3月

日時	講師名	講義テーマ
7日(日) 13:00~14:30	松尾 浩一郎	「わかり合えない」のはなぜか? —対人理解とコミュニケーションの心理学—



広島学習センター

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
(広島大学東千田キャンパス)
TEL 082-247-4030
FAX 082-247-4461

福山サテライトスペース

〒720-0812 福山市霞町1-10-1
(まなびの館ローズコム3F)
TEL 084-991-2011
FAX 084-991-2012

メールアドレス hiroshima-sc@ouj.ac.jp

ウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>